

【貸与終了後の問い合わせ先】  
日本学生支援機構相談センター

**0570-666-301**

月～金曜日：9時～20時（土日祝・年末年始を除く）

**説明が始まるまでに必ず登録してください！！！！  
貸与終了後は原則、大学では手続きができません。**



# 日本学生支援機構奨学金 貸与終了者 返還説明

【異動用】



# 配布物の確認①



①日本学生支援機構奨学金  
貸与終了に関する  
手続きについて



②貸与奨学金  
返還確認票  
※一種・二種併用の方は2枚



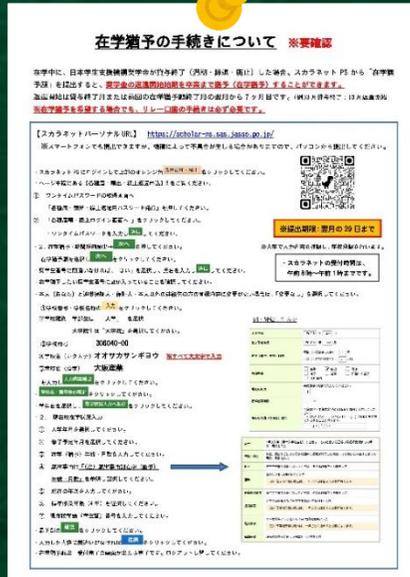
③返還のてびき  
【ダイジェスト版】



返還確認票に記載されている氏名や住所等が自分のもので間違いがないか確認してください。

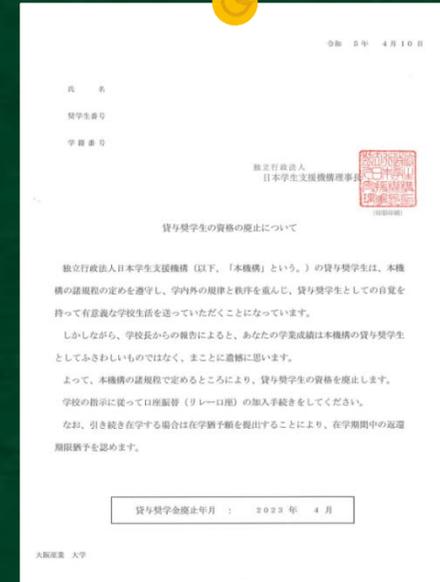
# 配布物の確認②

※在学中の方のみ



④在学猶予の  
手続きについて

※対象者のみ



⑤処置通知  
※該当する枚数

④と⑤は該当者のみに配布しています



はじめに

日本学生支援機構の貸与奨学金は、

**返還する（返す）義務** があります。

皆さんからの返還金は、後輩の奨学金として直ちに活用される仕組みになっています。

奨学金制度の仕組みを理解し、自覚と責任を持って  
約束通り必ず返還してください。

返還の手続きや口座に入金をせずに「滞納」となった場合、延滞金が課せられることや、裁判所を通じての支払督促等が行われ、あなたの信用がなくなります。（ブラックリスト化）この後の説明や、返還のてびき等をよく確認し、必ず返還手続きに遅れがないよう取り組んでください。



## はじめに

奨学金の返還は貸与終了7か月後の27日から開始されます

例：2023年3月の振込を最後に貸与を終了した場合

→2023年10月27日から、登録口座からの

自動引き落としにて返還が始まります

※登録口座を決めなくても返還は自動的に開始されますので、手続きをしていなかった場合は「滞納」になってしまいます

※口座の手続きしない＝返還が始まらない、わけでは決してありません

返還が始まる少し前に日本学生支援機構から通知が届きますのでご確認ください。



# 1. 貸与奨学金 返還確認票の 見方について





# 1. 貸与奨学金返還確認票の見方



**【第一種人的保証】 貸与奨学金返還確認票**

独立行政法人日本学生支援機構奨学金は、あなたに奨学金を貸与し、貸与終了後返還することを要約いたしております。以下の内容について確認し、人的保証制度を選択した方は、連帯保証人及び保証人にも内容を確認してもらってください。内容に変更がある場合には、所定の届出が必要です（裏面参照）。

独立行政法人日本学生支援機構理事長

平成 29 年 8 月 30 日

信用金額 **¥ 2 4 4 8 0 0 0**

奨学生本人	奨学生番号 614-XX-XXXXXX CD 9	採用種別 在学
在学校	日本学生支援大学	
住所	〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町10-7	
電話番号	03-0000-0000	携帯電話番号 080-0000-0000
フリガナ	機構 男子	
氏名	機構 男子	
生年月日	平成 7 年 10 月 27 日生	性別 男
貸与開始	2014 年 4 月 1 日	返済開始
返済回数	180 回	返済総額
返済額	13600 円	返済総額
返済済	13600 円	返済総額
返済済	2448000 円	返済総額
返済済	6800 円	返済総額
返済済	6800 円	返済総額
返済済	40800 円	返済総額
返済済	40800 円	返済総額
返済済	2448000 円	返済総額

**④** 返還の目安

返済日	返済回数	返済額	返済済	返済総額
毎月27日	180 回	13600 円	13600 円	13600 円
開校記念式典の祝文に際し				2448000 円
卒業式（毎月27日）	180 回	6800 円	6800 円	6800 円
卒業式（毎年1・7月の27日）	30 回	40800 円	40800 円	40800 円
卒業式（特別卒業式時の祝文に際し）				2448000 円

連帯保証人

住所 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町10-7

山崎 和子

フリガナ 和子 和子

氏名 機構 健一

生年月日 昭和 35 年 2 月 2 日生

勤務先 (株) 奨学建設

保証人

住所 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

電話番号 03-0000-2222

フリガナ 奨学 花子

氏名 奨学 花子

生年月日 昭和 41 年 4 月 4 日生

勤務先 (有) 機構商店

※住所 ※電話番号 ※フリガナ ※氏名

学校番号 104900  
区分 00  
学部学科 2006  
学籍番号 123456  
2015/08/31  
000001( / )

## ④月々の返還金額や回数について

「\*」がついている方が、あなたが申込時に選んだ割賦方法です

【月賦返還】  
均等な金額で返還する方法

【併用返還】  
月々の金額を減らす代わりに、半年に1回多く返還する方法

**※変更することはできません**



**第一種奨学生の方**はここを確認してください。

# 1. 貸与奨学金返還確認票の見方

## 【第一種奨学金】返還方式

あなたが申込時に選んだ返還方式です

### 【定額返還方式】

返還終了まで同じ金額で返還する方式

【所得連動返還方式】※機関保証のみ  
卒業後の所得に応じて、  
毎年返還額が変わる方式

※「定額返還」→「所得連動返還」へのみ  
変更できます  
日本学生支援機構HPや相談センターへ  
問い合わせをし、  
ご自身で手続きをしてください



〇〇返還方式

【第一種奨学金の保証】

### 貸与奨学金返還確認票

独立行政法人日本学生支援機構奨学金貸付金は、あなたに奨学金を貸与し、貸与終了後返還することを契約いただいております。以下の内容について確認し、人的保証制度を承認した方は、連帯保証人及び保証人にも内容を承認してもらってください。  
内容に変更がある場合には、所定の届出が必要です（裏面参照）。

独立行政法人日本学生支援機構理事長

平成 29 年 8 月 30 日

借付金額 ￥ 2 4 4 8 0 0 0

奨学生本人	奨学生番号 614-XX-XXXXXX CD 9	採用種別 在学			
	在学校 日本学生支援大学 住所 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町10-7 電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-0000				
貸与状況	貸与開始年 2014年4月	貸与終了年 2018年3月	返済回数 48回	返済総額 51000円	返還済総額 244800円
	返還条件	月賦返済 ●1 月賦返済前月の借付金額 ●2 月賦返済前月の借付金額 ●3 月賦返済前月の借付金額	返済回数 180回 30回	返済総額 13600円 6800円 40800円	返還済総額 13600円 6800円 40800円 244800円

連帯保証人	住所 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町10-7 電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-0000-0000 フリガナ 機構 健一 氏名 機構 健一 勤務先 (株) 奨学建設 昭和 35 年 2 月 2 日生
保証人	住所 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電話番号 03-0000-2222 携帯電話番号 090-9999-9999 フリガナ 奨学 花子 氏名 奨学 花子 勤務先 (有) 機構商店 昭和 41 年 4 月 4 日生

(返還開始に際してのお願い)

- 奨学金は貸付制です。返還金は借付金の財産として運用される仕組みとなっております。借りた奨学金は、貸与終了後に必ず返還しなくてはなりません。
- リレー方式加入申込時より、返還金滞り口座で加入手続きをお願いします。その際、加入申込書（借付金滞り）1部を受け取り、そのコピーを学校に提出してください。
- 貸与終了後、引き続き在学又は進学する場合には、「在学証」を提出してください。

学校番号 104900  
区分 00  
学部学科 2006  
学籍番号 123456  
2015/08/31  
000001( / )

**第一種奨学生の方**はここも確認してください



# 1. 貸与奨学金返還確認票の見方

**【第一種人的保証】 貸与奨学金返還確認票**

独立行政法人日本学生支援機構奨学金は、あなたに奨学金を貸与し、貸与終了後返還することを契約いただいております。以下の内容について確認し、人的保証制度を選択した方は、連帯保証人及び保証人にも内容を確認してもらってください。内容に変更がある場合には、所定の届出が必要です（裏面参照）。

独立行政法人日本学生支援機構理事長

平成 29 年 8 月 30 日

信用金額 **¥ 2 4 4 8 0 0 0**

奨学生本人	奨学生番号 614-XX-XXXXXX CD 9	採用種別 在学			
	在学校 日本学生支援大学 住所 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町10-7 電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-0000				
貸与状況	貸与開始 2014年4月	貸与終了 2018年3月	返済回数 48回	返済額 51000円	返済済額 2448000円
	返還条件	返済日 毎月27日	返済回数 180回	返済額 13600円	返済済額 13600円
返還条件	月賦返済	180回	6800円	6800円	2448000円
	借入	180回	6800円	6800円	6800円
返還条件	借入	30回	40800円	40800円	40800円
	借入	30回	40800円	40800円	2448000円

選択された利率算定方法：○○方式

学校番号	104900
区分	00
学部学科	2006
学籍番号	123456
学籍取得日	2015/08/31
学籍番号	000001( / )

## 【第二種奨学金】利率の算定方法

あなたが申込時に選んだ算定方法です

- 【利率固定方式】  
貸与終了時に決定した利率が、返還完了まで適用されます

- 【利率見直し方式】  
貸与終了時に決定した利率が、おおよそ5年ごとに見直されます

**※変更することはできません**



**第二種奨学生の方**はここも確認してください。

# 1. 貸与奨学金返還確認票の見方

【第一種人的保証】 **貸与奨学金返還確認票**

独立行政法人日本学生支援機構奨学金は、あなたに奨学金を貸与し、貸与終了後返還することを要約した上であります。以下の内容について確認し、人的保証制度を選択した方は、連帯保証人及び保証人にも内容を確認してもらってください。  
内容に変更がある場合には、再定の届出が必要です（裏面参照）。  
独立行政法人日本学生支援機構理事長

平成 29 年 8 月 30 日

信用金額 **¥ 2 4 4 8 0 0 0**

奨学生本人	奨学生番号	614-XX-XXXXXX	CD	9	採用種別	在学
	在学校	日本学生支援大学	住所	〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町10-7	電話番号	03-0000-0000
貸与状況	貸与開始	2014年4月	貸与終了	2018年3月	返済日	48ヶ月
	返済額	51000円	返済済	2448000円	残高	0円

返還の条件	月賦返還	毎月27日	返済回数	180回	総返済額	13600円	総返済金	13600円	最終返済金	13600円
	特別返還	月賦分	13127日	180回	6800円	6800円	6800円	2448000円		

特別返還	月賦分	毎月27日	返済回数	30回	総返済額	40800円	総返済金	40800円	最終返済金	40800円
	特別返還	毎月27日	30回	40800円	40800円	40800円	2448000円			

⑤

連帯保証人	住所	〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町10-7	出生番号	03-0000-0000	機関保証番号	090-0000-0000
	フリガナ	機構 健一	性別	男		
	氏名	機構 健一	生年	昭和 35 年 2 月 2 日生		
	勤務先	(株) 奨学建設	電話番号	03-0000-1111		
保証人	住所	〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29	出生番号	03-0000-2222	機関保証番号	090-9999-9999
	フリガナ	奨学 花子	性別	女		
	氏名	奨学 花子	生年	昭和 41 年 4 月 4 日生		
	勤務先	(有) 機構商店	電話番号	03-0000-3333		

\*\*\* 住所 \*\*\*  
\*\*\* 出生番号 \*\*\*  
\*\*\* 電話番号 \*\*\*  
\*\*\* フリガナ \*\*\*  
\*\*\* 氏名 \*\*\*

\*\*\*\* \*\* 年 \*\* 月 \*\* 日生

（返還開始に際してのお願い）  
奨学金は貸与制です。返還金は貸与額の奨学金の財源として返還される仕組みとなっています。借りた奨学金は、貸与終了後に返還しなくてはなりません。口座振込入申込書により、金融機関窓口で加入手続をお願いたします。加入申込書（預行金）1部を受け取り、そのコピーを学校へ提出してください。その後、引き続き在学し続ける場合には、「在学届」を提出してください。

学校番号 104900  
区 分 00  
学部学科 2006  
学籍号 123456  
2015/08/31  
000001( / )

## ⑤あなた以外の連絡先

### 【人的保証の方】

↳ 連帯保証人・保証人の情報が記載

### 【機関保証の方】

↳ 本人以外の連絡先が記載

※変更がある場合、

スカラネットパーソナルからご自身で変更してください

※他に受けている奨学金が残っている場合は変更できない可能性があります  
ご不明点をご自身で相談センターへご連絡ください



氏名や住所等が間違いがないか確認してください。

## 2. 返還手続きについて

1 番 重 要



## 2-1.リレー口座加入手続き【全員必須】

1 番 重 要

はじめに説明した通り、奨学金の返還は毎月27日に口座振替（自動引き落とし）により行われますので、

口座振替（リレー口座）の加入手続きが**全員必ず必要**

です。

※手続きをしていなくても、返還は自動的に始まります。

期限までに口座振替の手続きが完了していない場合『滞納』になってしまい、最終的には法的措置を執り、給与や財産が差し押さえられます。



期限を過ぎると大変なことになりますが、手続きはネット入力のみでとても簡単です  
この後の説明をよく確認し、早めに手続きしてください！！

# リレー口座加入手続きの流れ (基本：インターネットでの手続き)

## ① 返還していききたい口座を決める



←返還のてびきP.2を必ず参照

(1) 今まで奨学金が振り込まれていた口座でも、違う口座でも問題ありませんが、**どちらにしても手続きは必ず必要です!**

(2) 2024年4月以降、学生の予定（留年・進学など）でも、**必ず手続きは必要です!**

↳ 手続きをしないと返還の猶予も、進学先で奨学金を借りることもできません

よくあるご質問

(3) すでに辞退済の奨学金があり、過去にリレー口座の手続きをしたことがある方も、**必ず手続きが必要ですよ!**



## ② 配布資料に記載されている手続き手順をよく確認する



返還のてびきP.2を必ず参照

## ③ スカラネットパーソナルにログインをしリレー口座加入手続きをネット入力する



パソコン



または  
スマホ

で入力してください

手元に通帳や  
キャッシュカードを  
用意して、入力して  
ください



# リレー口座加入手続きの流れ（特別な場合のみ：申込用紙での手続き）

①

返還していききたい口座が、特別な理由に当てはまる場合



※特別な理由とは…

(1) スカラネットパーソナルでネットから手続きできない金融機関で返還したい場合

(例：三菱UFJ銀行・信用組合・信託銀行等)

(2) 本人以外（保護者等）の名義口座から返還したい場合

(1)か(2)に当てはまる場合のみ、申込用紙での手続きとなります

返還のてびきP.2で確認



②

本館1階奨学金窓口にて、学生証を持参のうえ、申込用紙を取りに来てください

例

三菱UFJで返還したいので、リレー口座の申込用紙が欲しいです。



※退学等で離籍されている方は、同封していますので、特別な理由に当てはまる場合のみ、使用してください

③

申込用紙に、必要事項を不備なく記入のうえ、直接希望する金融機関でご自身で手続きしてください



※大学で手続きするわけではありません

## 2-1.リレー口座加入手続き【全員必須】

インターネットでの入力期限は…

# 手続き案内に 記載しています!

※手続き方法が、インターネットでも、申込用紙でも、提出物はありませんが必ず手続きをしないと『滞納』になってしまいます

※手続きをしているかどうかは、大学で管理していますので、どうしても期限に間に合わない場合は必ず事前にご連絡ください。

未手続きは「滞納」につながります。  
必ず返還のてびき等を確認し、期日までに提出してください。  
てびきを見てもどうしても不明な点があれば、  
すぐに奨学金係までご連絡ください。

日本学生支援機構貸与奨学金終了に関する手続きについて

大阪産業大学  
学生生活課 奨学金係

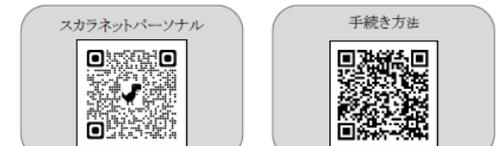
先般、貸与を受けられていた「日本学生支援機構奨学金」につきまして、同機構より返還に関する書類が本学へ届きましたので下記内容のご確認をお願いいたします。

①「返還説明動画」(Web サイト)を必ず確認【全員必須】



②インターネットでリレー口座加入手続き【全員必須】

(返還のてびき【ダイジェスト版】P.2・【Web 版】P.11～12 参照)



**手続き期限:2023 年〇月〇日(〇)厳守**

※手続き状況は Web 上で確認しますので提出物はありませんが、期限までに手続きは必要です。※後から変更できず、一旦期限までに登録を済ませてください。管理が加わります。※大学で手続き状況は管理していますので、特別な理由によりどうしても間に合わない場合は、期限までにご連絡ください。

ダイジェスト版】P.2に記載されている、スカラネットパーソナルから  
当てはまる方は、申請用紙を配付しますので、  
金窓口に来てください(ネットより時間がかかります)



## 2-2. 在学猶予【希望する在学生のみ】

**重要!**

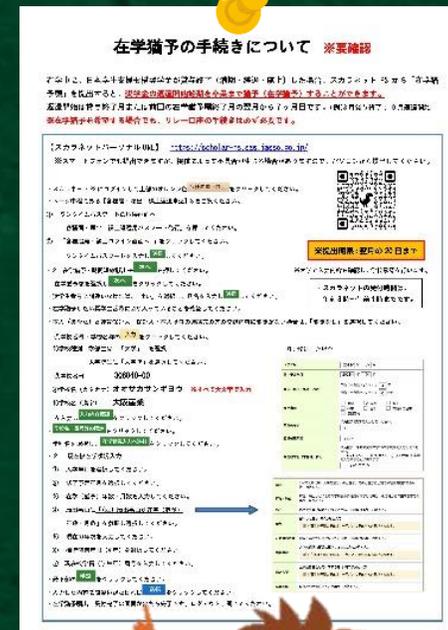
卒業後に返還を希望する場合、  
申込をすれば、在学中は返還を猶予することができます

申込方法

リレー口座手続き後、スカラネットパーソナル  
から翌月の20日までに申込

※留年の場合は1年ごとに申込が必要

☆在学猶予の  
手続きについて参照



毎年、返還は卒業後からと勘違いをし、在学猶予の手続きをせず、  
返還が滞ってしまい「滞納」になってしまうケースが発生しています。  
**返還は貸与終了7か月後から自動的に始まります。**  
猶予が必要なのであれば、自身で忘れずに手続きしてください。



※希望者のみ

# 3. その他手続きについて

※貸与終了後の手続きとなりますので、  
希望する場合は自身で日本学生支援機構HP等を確認し、  
締切までに手続きをしてください。

※貸与終了後は原則大学では手続きできません



## 3-1. 繰上返還

※他に貸与中・給付中の奨学金がある場合はできません

資格がある奨学金が全て貸与・給付終了後、**全額または一部を繰り上げて（まとめて）返還**することができます。

一部を繰り上げて返還した場合は、繰り上げた分の**返還期間が短縮**されます。

### 申込方法

**リレー口座手続き後、原則スカラネットパーソナルから申込**

（スカラネットから申込できない場合は電話・FAXで申込可）

※詳細は日本学生支援機構HPをご覧ください

他に貸与中・給付中の奨学金がある場合は、貸与中の奨学金を辞退するか給付奨学金が廃止にならない限り、在学中に繰上返還ができるのは卒業年の3月の1回のみです（停止中でも繰上返還できません）

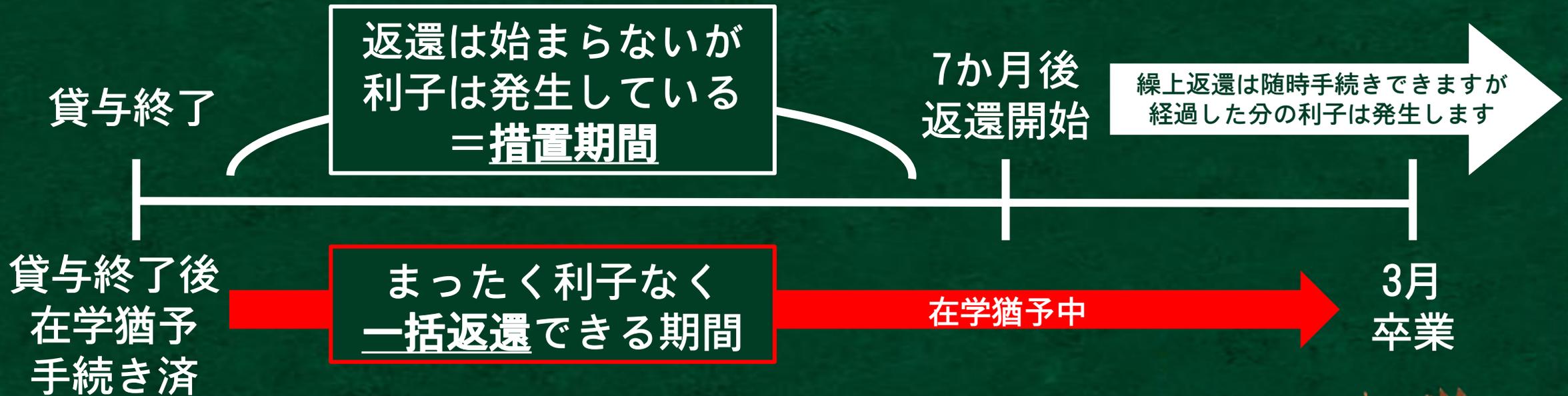


## 3-1. 繰上返還

※他に貸与中・給付中の奨学金がある場合はできません

第二種奨学金について、**繰り上げた期間の利子はかかりません。**

※ただし、据置期間（貸与終了から返還までの期間）の利子はかかりますので、まったく利子がかからずに一括返還できるのは、在学猶予期間中のみです。



「在学中に全額返還＝一切利子なし」ではありません。  
「在学猶予をしたうえで在学中に全額返還＝一切利子なし」です。  
たとえ在学中であっても据置期間が発生しますので注意してください。



## 3-2. 救済制度【希望者のみ】

経済的困難・災害・傷病等の理由により、返還が困難な事情が発生した場合、救済制度が設けられています。

(減額返還制度・返還期限猶予制度(一般猶予))

返還が困難になった場合、困難になりそうな場合はすぐに日本学生支援機構相談センターへ連絡してください。

### 申込方法

日本学生支援機構HPや返還のてびきをよく確認し、自身で申し込んでください。

返還が困難になってしまう事情は、誰にでも起こり得る事です。困ったときのために、どういう制度があるのか知っておくこと、きちんと手続きをすることが大切です。



# 4.まとめ



## 4.まとめ

- ☑ 日本学生支援機構の貸与奨学金は、あなた自身が返還を約束し貸与していた奨学金です
- ☑ 貸与終了7か月後から、登録口座からの自動引き落としにて返還が始まり、毎月27日前後に引き落とされていきます
- ☑ 奨学金制度をきちんと理解し、完済まで円滑に必要な手続きをすること、返還することを心がけましょう



説明後、すぐに必要な手続きを覚えていますか？

## 4.まとめ

リレー口座の加入手続きが必須！！

**手続き案内に詳しく  
記載しています！**

※手続き方法が、インターネットでも、申込用紙でも、提出物はありませんが必ず手続きをしないと『滞納』になってしまいます

※手続きをしているかどうかは、大学で管理していますので、どうしても期限に間に合わない場合は必ず事前にご連絡ください。

手続きはインターネットから**簡単**にすぐできます。  
滞納にならないよう、この説明を確認した後  
すぐに手続きをしてください。

日本学生支援機構貸与奨学金終了に関する手続きについて

大阪産業大学  
学生生活課 奨学金係

先般、貸与を受けられていた「日本学生支援機構奨学金」につきまして、同機構より返還に関する書類が本学へ届きましたので下記内容のご確認をお願いいたします。

①「返還説明動画」(Web サイト)を必ず確認【**全員必須**】



←配布している、返還のてびき  
【ダイジェスト版】も必ず確認してください

②インターネットでリレー口座加入手続き【**全員必須**】

(返還のてびき【ダイジェスト版】P.2・【Web 版】P.11～12 参照)



**手続き期限:2023 年〇月〇日(〇)厳守**

※手続き状況は Web 上で確認しますので提出物はありませんが、期限までに手続きは必要です。  
※後から変更できますので、一旦期限までに登録を済ませてください。督促が届いてしまいます。  
※大学で手続き状況は管理していますので、特別な理由によりどうしても間に合わない場合は、提出期限までにご連絡ください。

※返還のてびき【ダイジェスト版】P.2に記載されている、スカラネットパーソナルから

手続きできない場合に当てはまる方は、申込用紙を配付しますので、

早めに本館1階奨学金窓口に来てください(ネットより時間がかかります)

# 4.まとめ

**【希望者は必須】**

**重要!**

☆在学猶予の  
手続きについて参照



在学中は返還せず  
卒業後に返還を希望する場合は、  
リレー口座の手続きが完了した後に、  
スカラネットパーソナルから「在学猶予」を申込

とりあえずスカラネットパーソナルから手続きする  
ことは分かったけど、他にもいろいろ説明されたことは、  
後から分からなくなったらどうしよう・・・



## 4.まとめ



返還のてびき【ダイジェスト版】に、  
奨学金返還に伴う手続きが掲載されていますので、  
返還が完了するまで大切に保管してください

てびきを確認しても分からない場合は、  
日本学生支援機構相談センターへ連絡してください

**0570-666-301**

月～金曜日：9時～20時（土日祝・年末年始を除く）

**※原則大学では手続きできません**

返還のてびき【ダイジェスト版】の表紙のQRコードから、  
より詳しい内容の返還のてびきを見ることができます。

おわり

